



加東市

議会だより

11月臨時会・12月定例会



加東市童謡唱歌まつり

12月2日(日)にやしる国際学習塾で、市民による手作りのイベント「加東市童謡唱歌まつり」が開催されました。保育園や老人会、コーラスグループなど各種団体の方々が懐かしい歌を次々と歌われ、多くの観客と共に楽しめました。日本の心を歌った童謡唱歌が、永く歌い継がれていくことを願います。

● 議会構成	2
● 11月臨時会	3
● 12月定例会	4
● 議決結果一覧	6
● 総務文教常任委員会報告	7
● 産業建設常任委員会報告	8
● 厚生常任委員会報告	9
● 議会報告会	10
● 一般質問	12
● 学校紹介～加東市立東条東小学校～	16

議会構成が新しく決まりました

●議 長 井上茂和 ●副議長 丸山武彦 ●議員のうちから選任された監査委員 小川忠市



議 長 井上茂和

第44回臨時会におきまして、議長に就任にいたしました。その重責を感じておりますが、市民の皆様の負託にお応えできるよう精一杯努力する所存でございます。

議会改革につきましては、議会基本条例の制定はしたところですが、まだまだ道半ばというところでございます。新体制のもとで更なる充実を図っていきたいと考えております。

皆様方のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

■ 議会運営委員会



委員 藤 安 二 志 尾 田 階 方 一 潔 朗 夫 勉	副委員長 長谷川勝己	委員長 藤 田 靖 夫
--	---------------	----------------

■ 総務文教常任委員会



委員 長 石 磯 丸 谷 井 貝 山 川 幹 雅 邦 武 雄 彦 夫 彦	副委員長 藤 原 文 悟	委員長 安 田 朗
--	-----------------	--------------

■ 産業建設常任委員会



委員 石 小 山 藤 井 紫 本 田 正 泰 通 靖 敏 良 廣 夫	副委員長 桑 村 繁 則	委員長 二 階 一 夫
--	-----------------	----------------

■ 厚生常任委員会



委員 岸 小 藤 本 川 尾 真 忠 潔 知 子 市 潔	副委員長 長谷川勝己	委員長 志 方 勉
--	---------------	--------------

滝見橋の修繕費補正予算計上

第44回加東市議会臨時会が11月8日に開催された。

議会において議長・副議長選挙が行われ、議長に井上茂和議員、副議長に丸山武彦議員が選出された。

また、補正予算、条例改正各1件を可決、人事案件1件について同意した。

★議長選挙

井上茂和 14票
藤尾 潔 3票
無効 1票

★副議長選挙

丸山武彦 12票
磯貝邦夫 6票

また、新しく各常任委員、議会運営委員、議会広報委員、各事務組合議会議員の選出を行った。

北播磨こども発達支援センター事務組合わかあゆ園議会議員
井上茂和 志方 勉

播磨内陸医務事業組合議会議員
丸山武彦 志方 勉

北播磨衛生事務組合議会議員
桑村繁則 安田 朗
岸本真知子

北播磨清掃事務組合議会議員
山本通廣

小野加東環境施設事務組合議会議員
藤田靖夫 藤尾 潔
長谷川 幹雄

小野加東広域事務組合議会議員
藤原文悟 磯貝邦夫
石井正敏 石井雅彦

北はりま消防組合議会議員
井上茂和 長谷川勝己

民生委員推薦会委員
志方 勉

都市計画審議会委員
志方 勉 井上茂和
二階一夫 小紫泰良

人事案件

監査委員の選任

議員のうちから選任された監査委員
小川 忠 市氏

賛成多数で同意

平成24年度一般会計補正予算(第5号)

滝見橋の端部が激しく腐食しているのが判明したことから、所要の年数を要する新橋完成までの通行の安全を確保するため、橋梁修繕工事の調査設計費及び車両通行止め措置に要する費用 920万5千円
7月初旬の集中豪雨により被災した農地及び農業施設災害復旧工事関連経費 6540万円

【問】滝見橋修繕の設計委託料で約920万円の歳出が計上されているが、国や県の補助は受けれないのか。

【答】通常であれば長寿命化計画策定後の修繕費は国費が55%投入されるが、滝見橋については架け替え計画があるため補助は出ない。
全会一致で可決

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

平成24年6月期の勤勉手当において、人事考課に基づく成績率を反映させ支給した職員(部長級及び課長級の職員)の総額が国の基準である0・675を乗じて得た額の総額を超えた額

32万1995円を12月に支給する勤勉手当から減額調整する。

【問】総額のチェックは事前にされていないのか。

【答】内部で解釈の相違があった。減額が適切と判断し、今回の調整を行った。

反対討論

成績率を反映する制度は賛成だが、人材育成や士気向上が目的であれば、支給したものを減額するのはおかしく、市長判断で今回は支給し今後は精査すればいい。副市長がすべてに目を通す必要があるのに報告・連絡・相談等が機能しておらず反対する。(小川)

この条例や規則の性質を知らずに運用した市の姿勢に問題がある。成績率は据え置いて、人数の範囲をより厳密に査定すべきである。(藤尾)

賛成討論

公務員である以上国から定められた率というものがあるため、その範囲で決めるのが大事。人事考課制度や成績率のことをいろいろ

と考えて運用していくことを注文し、公務員は国が定めた率の中で勤勉手当を支給すべきだと思う賛成する。(安田)

賛成多数で可決

庁舎整備等検討特別委員会中間報告

新庁舎の議場に設置する議会映像システム、インターネット配信、資料映写等のモニター設置、第一委員会室の映像配信システム等の協議内容については必要により議長より市長へ申し入れる。

①窓口機能の代替方策、②旧庁舎のあり方、③駐車場の整備方針、④嬉野公民研修所跡地の利活用については、検討課題として申し送る。

庁舎整備等検討特別委員会の廃止

庁舎整備等検討特別委員会中間報告の後して、検討課題として申し送られた4点については、総務文教常任委員会での審議に委ねればよいとの意見により、庁舎整備等検討特別委員会の廃止が提案され、賛成多数で可決された。

加東市と企業間のかわら版による ネットワークの構築

第45回加東市議会定例会は、11月29日から12月21日までの23日間の会期で開会した。

市長から提案された専決処分の承認1件、平成24年度各会計補正予算、条例の制定及び一部改正、指定管理者の指定、事務の委託、市道路線の変更の22議案を審議、いずれも原案どおり可決した。

他に議員提案の条例の一部改正など3件を可決。また、13日には一般質問が行われ、10人の議員が市当局の考えをただした。

一般会計補正予算(第7号)

【問】地域介護拠点整備補助金1200万円の詳しい説明を求める。

【答】地域密着型のフロイデ滝野の増床部分が平成25年度早々にオープンするので、その開設補助金である。

【問】太陽光発電システム設置補助金をなぜ追加補正したのか。

【答】当初予算で1千万円計上していたが、要望が多く、9月の86件目の申請で終了したため、さらに1千万円追加し、受付を再開する。

【問】交通安全施設の点検はいつ実施されたのか。

【答】今回の一斉点検は、亀岡市の大きな事故を受けて、警察や県の加東土木事務所など関係機関の協力を得て7、8月に市内の通学路の点検を実施した。今後も長い目で通学路の安全確保に取り組みたい。



フロイデ滝野増床工事

【問】オンラインかわら版(仮称)によるネットワーク構築の内容は。

【答】市内には4箇所の工業団地に約50社の企業が進出しており、加東市と企業、企業相互、そして、企業と工業団地以外の企業間でパスワードにより、掲示板にアクセスし、情報提供のシステム導入を図るものである。

【問】農地集積協力金の受給は曾我地区のみだが、今後の見通しは。

【答】農業後継者の育成や地域農業の将来設計について、

現在3地区で「人・農地プラン」を作成し、実践されている。今後、全地区を対象に推進をお願いする予定である。

全会一致で可決

社会福祉法人に関する事務の委託の件

平成25年度から社会福祉法人の監査の権限が県から市に移譲される。しかし、施設、事業所の指導監督権限は県に残るため、これが市に移譲されるまでの間、県に事務委託を行うもの。

賛成討論

地方分権で市に任された事務を県に返すというのは分権に逆行していると考え、市のほうでも早期に是正する方針が示されているため賛成する。(藤尾)

全会一致で可決

平成24年度 各会計補正予算

(単位: 千円)

会 計 別			補 正 額	補正後の額	主 な 内 容
一般会計（第5号）			65,400	18,523,998	・滝見橋通行止め安全対策及び修繕調査設計（920万5千円） ・農地・ため池災害復旧工事（6540万円）
一般会計（第6号）			18,733	18,542,731	・衆議院議員総選挙等事務費（1873万3千円）
一般会計（第7号）			41,099	18,583,830	・地域介護拠点施設整備事業補助金（1200万円） ・住宅用太陽光発電システム設置費補助金（1000万円） ・農地集積・青年就農給付金（847万5千円） ・かわら版（仮称）ネットワーク構築（47万3千円） ・交通安全施設整備工事（650万円） ・育児休業及び職員共済組合負担金等人件費の減（2521万1千円）
特別 会計	国民健康保険（第2号）		34,116	3,844,736	・保険給付費（3795万円）
	介護保険保険事業（第2号）		△ 3,041	3,044,122	・人件費の減（690万円）
	介護保険サービス事業（第2号）		△ 3,099	444,045	・人件費の減（348万7千円）
企業 会計	水道事業（第2号）	収益的収入	5,000	1,194,946	・落雷による共済金（500万円）
		収益的支出	△999	1,309,989	・人件費の減（737万4千円）
	下水道事業（第1号）	収益的収入	259	1,572,799	・マンホールポンプ故障による賠償共済金（25万9千円）
		収益的支出	△ 4,129	1,898,418	・汚水流出賠償（25万9千円） ・人件費の減（456万2千円）

一般職の給与に関する条例の一部改正

人事院の勧告等を踏まえ、55歳を超える職員（技能労務職や医師は57歳）について、標準の勤務成績では昇給をストップする。年間約109万円が削減される。

【問】人事院は持ち家の住宅手当の廃止も勧告したが、今回は同時に実施しないのか。

【答】この件は、現在、職員組合との継続交渉中であり、まだ妥結に至っていない。いずれか早い時期に議会に提案できるようこれから交渉を続ける。

反対討論

人事院勧告の一部しか実施しないとなると、住宅手当は市民の税金から支払うことになる。交渉が妥結するまで払うということは到底納得できない。（藤尾）

賛成多数で可決



加東市議会議員及び加東市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

市長選挙における選挙用ビラの作成に係る公費負担に関する規定の追加。

全会一致で可決

市道路線の変更

国道372号野村河高バイパスの供用開始により県より市に移管。

・社員原線

1736・0mの追加

・高岡河高線

147・28mの追加

全会一致で可決

議員提出議案

会議規則の一部改正

「全員協議会」、「議会広報委員会」、「議会報告会実行委員会」を地方自治法に基づく協議の場と位置づけた。

・議会の議決により、本会議においても公聴会の開催ができることとした。

全会一致で可決

次の6議案については、国の地方分権改革推進計画に基づき、国の法令で定められていた基準を加東市の条例で定める。

道路の構造の技術的基準を定める条例制定

市道の構造の技術的基準を、道路構造令で定める基準を参酌して条例で定めるもの。

【問】この条例により市独自の技術的基準を定めた場合、近隣市と異なる構造の技術的基準というものが起きるのか。

【答】道路構造令を参酌して条例を定めることから、どの市も独自基準は設けていない。

【問】新設・改築した場合、予算の流れはどうなるのか。

【答】従来と同じ基準により道路を新設・改築するため、予算の増減に影響はない。

【問】これから新設・改築される道路と既設道路との整合性が取れない部分の可能性があると思うがどうか。

【答】道路構造令を参酌するので今までと一向に変わらない。

全会一致で可決

道路標識の寸法を定める条例制定

市道に設ける道路標識の寸法を道路標識、区画線及び道路標示に関する命令で定める寸法を参酌して条例で定めるもの。

【問】道路標識は県の公安委員会が設置すべきものではないのか。道路交通法との関係はどうか。

【答】今回の条例で定める標識は案内標識であるため、道路交通法との絡みは特にない。規制標識については公安委員会が設置する。

全会一致で可決

移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例制定

特定道路の新設・改築を行う基準を、省令で定める基準を参酌して条例で定めるもの。

【問】条例には「道路には歩道を設ける」等と書いてあるが、歩道のない道路は数多くある。この条例制定をどう理解したらいいのか。

【答】この条例はバリアフリー法で規定される特定道路を新設・改築する際の基準を定めた条例であり、現在市道の中に特定道路はない。また今すぐの計画もない。

全会一致で可決

準用河川管理施設等の構造に関する基準を定める条例制定

準用河川に設けるダム、堤防その他主要なものについて、河川管理施設等構造令で定める基準を参酌して条例で定めるもの。

【問】市が管理している大谷川と高倉川が対象とのことだが他に管理しているものはないのか。

【答】市内はすべて加古川水系で一級水系であり、準用河川でない限り国、県が管理している。それ以外は普通河川になり河川法の対象外でこの構造基準は適用しない。

全会一致で可決

都市公園条例の一部改正

都市公園の配置、規模、公園施設の設置基準及び特定公園施設の設置基準について都市公園法施行令等で定める基準を参酌して条例で定めることにより一部改正するもの。

【問】都市公園の敷地面積に対する建築物面積の割合は。

【答】公園の設置目的から100分の2以下と定められている。

全会一致で可決

市営住宅条例の一部改正

市営住宅、共同施設の整備基準並びに収入基準額等の入居者の資格を条例で定めることにより一部改正するもの。

【問】入居者の資格で、本来階層と裁量階層の定義は。

【答】通常の方は本来階層で収入基準は15万8千円としているが、その中で60歳以上の方や障害者、戦傷病者の方については特に配慮が必要ということで収入基準額を21万4千円にしようとするものであり、それが裁量階層である。

全会一致で可決



やしろ国際学習塾

税条例の一部改正

身体障害者等の軽自動車
税の減免規定を拡大し、家
族名義の軽自動車でも減免
の対象としようとするもの。

【問】もっと早く改正するべ
きではなかったのか。また
改正に至った経緯について
問う。

【答】兵庫県が平成24年度か
ら障害者の社会参加の促進
を図っている。それを受け
て、このたび加東市におい
ても減免対象を拡大する。

全会一致で可決

長期継続契約を締結するこ
とができる契約を定める条
例の一部改正

機器のリース、印刷業務・
清掃業務など、長期契約が
できる対象を拡大しようと
するもの。

賛成多数で可決

公の施設の指定管理者の指

定

平成25年度から3年間

・やしろ国際学習塾
・東条文化会館
・滝野文化会館
相手方 公益財団法人加東
文化振興財団

【問】今回も応募は一者だっ
たと聞いているが、競争原
理が働くよう努力したのか。

【答】文化振興財団に派遣し
ている市の職員を減らすな
どして他者が参加できるよ
う配慮した。

【問】今後3年間の事業計画
について問う。

【答】今までの文化的な事業
に加え、若者向けのコンサ
ートなども行っていく。

【問】木管コンクールについ
てはどうなっているのか。
【答】今後も継続することに
なっている。

賛成討論

委員会での質疑がなかつ
たことは問題だが、原案自
体は適切だと考え賛成する。
直営でなく指定管理者制度
であるのだから、財団の自
主性を発揮できるような運
営を要望する。

全会一致で可決
(藤尾)

第44回加東市議会臨時会及び第45回加東市議会定例会議決結果一覧 ○…賛成 ×…反対

議 案		長谷川幹雄	石井雅彦	岸本眞知子	石井正敏	小川忠市	小紫泰良	磯貝邦夫	藤尾潔	安田朗	長谷川勝己	藤原文悟	桑村繁則	丸山武彦	山本通廣	二階一夫	井上茂和	藤田靖夫	志方勉	議決結果
第70号議案	平成24年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第71号議案	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	×	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決(賛12・反5)
同意第10号	監査委員の選任	○	○	○	○	※	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	同意(賛13・反4)
動 議	庁舎整備等検討特別委員会の廃止	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決(賛15・反2)
承認第5号	専決処分(平成24年度一般会計補正予算(第6号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認(全会一致)
第72号議案	平成24年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第73号議案	平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第74号議案	平成24年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第75号議案	平成24年度介護保険サービス事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第76号議案	平成24年度水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第77号議案	平成24年度下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第78号議案	加東市議会議員及び加東市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第79号議案	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	原案可決(賛13・反4)
第80号議案	加東市における暴力団の排除の推進に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第81号議案	税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第82号議案	長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	原案可決(賛14・反3)
第83号議案	道路の構造の技術的基準を定める条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第84号議案	道路標識の寸法を定める条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第85号議案	移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第86号議案	準用河川管理施設等の構造に関する基準を定める条例制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第87号議案	都市公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第88号議案	市営住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第89号議案	公の施設の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第90号議案	社会福祉法人に関する事務の委託	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第91号議案	市道路線の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
第92号議案	証人等の費用弁償に関する条例及び特別職報酬等審議会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
議員提出第2号議案	議会基本条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
議員提出第3号議案	委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)
議員提出第4号議案	会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全会一致)

※・・・本人であるため議決に参加していない

滝野地域で

音声告知放送を導入

総務文教常任委員会

滝野地域での音声告知放送システムの導入について

社地域、東条地域では緊急時の情報や防災・防犯情報、行政・地域からのお知らせ等については、ケーブルテレビ網による音声告知放送システムにより情報伝達をしている。

しかし、滝野地域では機器の製造中止等により未整備のままであり、安全安心のまちづくり、行政サービスの統一化の観点から早急な整備が求められていた。よって新たなIP告知方式で滝野地域の整備をすると共に、その後には社・東条地域にも同様の整備を計画している。

また、今後においてケーブルテレビ事業の運営には多額の費用が必要とされ、それに対する補助金等も期待できないことから、将来に向けての事業運営のあり方について問題提起がなされた。

事業の内容及び事業費の見込み(滝野地域)

概算事業費(一般財源での対応) 2億7850万円

内 訳

- ・センター設備及び連携設備一式…1億1400万円
- ・滝野地域音声告知放送装置……………1億6200万円
- ・実施設計費(音声告知放送機)……………250万円

事業期間

平成25年度～平成26年度

【問】補助金はないにしても合併特例債は使えないのか。

【答】施設の維持・更新については合併特例債の趣旨に合わず使用できない。

【問】社・東条地域も続いて音声告知放送機を変えないければならないのか。

【答】社地域では開局以来9年が経過しようとしており故障の率が上がっている。機器は製造を中止しており修理しながら対応している状況である。

総合計画・後期基本計画(案)について

計画の位置づけ

○市の将来像を実現するための行政経営計画

計画の内容及び

・前期基本計画の総括及びアンケート結果を踏まえ、平成25年度から5年間のまちづくりの指針として策定する。

・市政懇談会や学生フェスタでの意見を反映する。16人の委員からなる「総合計画審議会」に諮問し、議論を踏まえた計画とする。

・基本構想部分はそのままにして主要施策・基本事業を再編・再構築する。

・基本事業を「市の取組」と表記し、新たに市民と協働で進めるまちづくりの観点から「市民・事業者等の取組」の項目を加える。

・前期基本計画では無かったが主要施策の成果を図るため「指標とその目標」の項目において具体的数値を表記する。

・パブリックコメントを経て3月定例会に上程する。

【問】「あれもこれも」ではなく「あれとこれ」の計画だと言うが、結局あれもこれも推進する計画になっているのではないか。

【答】アンケートの数値が低いものについても、市としては重要であると考えてものは推進していく。

【問】成果指標と活動指標が混在しているのではないか。

【答】精査が必要があれば修正する。

公共交通について

自主運行バス

米田ふれあい線の運行概要について

米田地区との協働で畑・廻渕・池之内・湖翠苑地区の住民を対象に週2日間、日に2往復を運行している。本格運行では、15日間の運行日数での延べ利用者数は69人、1日当たり4・6人となっている。

路線バス

○社清水線

平成24年4月からのダイヤ改正で平日4往復から2往復へ、土日3往復から休止へと変わった。

○天神電鉄小野駅線

平成24年10月からのダイヤ改正で平日5・5往復から2往復へ、土日5往復から休止へと変わった。(小野市内の路線のコミバス化に伴う補助金の廃止を受け、加東市が全額補助金を支出して路線を維持している。)

南山地区公共交通アンケート調査について

公共交通空白地である南山地区の交通手段の確保に向けてアンケートを実施した。今後企業に対しても公共交通に関する調査を実施し、南山地区に合った形で市民、事業者と協議しながら検討していく。

【問】南山地区に自主運行バス実現の展望はあるのか。

【答】アンケートから43%の方が路線バス等の交通機関があったら利用したいとのことであり前向きに進めたい。

【問】神姫バスの社天神三田線で、南山地区に新たなバス停を設置してはどうか。

【答】南山地区を経由することについて、現在事業者と協議を行っている。

滝見橋5月末日まで車両通行止め!!

産業建設常任委員会

滝見橋の通行止め及び修繕について

滝見橋の新町側において、主桁の端部が激しく腐食し、下フランジが欠損しており、桁自体で荷重を支えておらず、車両の通行に耐えられない状態ではないことが判明した。平成24年10月18日から平成25年5月31日までの修繕が完了するまで歩行者、2輪車のみ通行に制限し、車両は通行止めとする。

【問】定期的な点検はしていたのか。

【答】経過年数の長い橋については5年に1回程度見てきたが、定期的な点検はしてこなかった。

【問】大雨の時の安全性は。

【答】腐食している部分は、橋梁の桁の部分であり、橋脚は問題がなく、大雨には大丈夫である。

【問】工事の発注はどのようなのか。

【答】入札による業者決定を考えている。

【問】修繕された後の重量制限はどうなるのか。

【答】現在の4・5トンのままである。

【問】緊急車両は通行可能か。

【答】車両はすべて通行止めである。

道路橋長寿命化修繕計画について

現在、加東市が管理している橋長2メートル以上の橋梁は278橋である。これらのうち建設から50年を経過する高齡化橋梁は、2012年で10橋、約4%であるが、今後25年後には235橋、約83%となり、急速に高齡化橋梁が増大する。このような背景から、今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架け替えに対応するため、計画的な補修が可能となるよう適切な予算計画を行い、安全性の確保とコストの縮減を図る。

【問】県管理の橋の修繕はどうなるのか。

【答】道路管理者である県の責任だが、市としても情報収集をしていく。

嬉野東地区整備第1案の施設整備負担金について

平成24年度事業の嬉野東地区の水道事業の計画業務をコンサルタントで検討している4つの案のうち第1案の説明を受けた。

第1案

給水区域に嬉野東地区を入れ、補助事業で進める。

第2案

嬉野東地区の負担で、水道の有収率を85%にして市の給水区域に入れ、その後補助事業で必要な施設を整備する。

第3案

嬉野東地区の負担で、水道の有収率を85%にして市の給水区域に入れ、市の単独事業で整備する。

第4案

給水区域に入れずに、嬉野東地区で一定の整備を行い、管理も地区が行う。

【問】第1案で決定しているのか。

【答】決定はしていないが、嬉野東地区は第1案を希望されている。

【問】第2案、第3案の提示はいつごろか。

【答】2月から3月には示したい。

【問】配管予定路線は、どのように考えているのか。

【答】水質の安定を考慮して、できるだけ管末を減らすような配管経路で検討した。

【問】嬉野東地区を給水区域に含めると、給水原価が1mあたり2・77円増加する見込みだが、値上げの予定はあるのか。

【答】即座に料金を上げることは考えていない。

【問】市の一般財源を支出することはあるのか。

【答】一般会計で一部交付税算入のある起債措置を行い水道事業へ出資する。3条の経費については全額受益者負担で計算している。



嬉野東地区水道施設現地調査

加東市地域経済活性化実施計画進捗状況（上半期）について

加東市は加東市商工会へ加東市地域経済活性化実施計画及び実践を委託し、受託した加東市商工会は実施計画を策定すると共に、「地域経済活性化推進室」を充足させて実践してきた。

県管理河川整備計画について

河川整備計画は、「ひょうご・人と自然の川づくり」基本理念・基本方針に基づき、段階的な整備を効果的かつ効果的に実施することを目的としている。対象期間は、対象区域が広範囲であるため、一連の河川整備による効果を発現させるためには長期間を要することからおおむね30年としている。

加東市の整備区間は、東条川の国土交通省管理区間上流端から大畑川合流点、臨幸橋から鴨川合流点、神山川合流点から月江川合流点の3箇所。大谷川の第6橋梁から法定河川上流端。三草川の水路橋付近から中国自動車道。油谷川の加古川合流点からJR橋梁である。

防災計画 見直しへ

厚生常任委員会

防災計画の見直しについて

東日本大震災の後、中央防災会議から山崎断層帯等の地震予測が改めて発表になり、それを受けて平成23年12月に兵庫県防災会議において被害想定の見直しが行われた。

山崎断層、御所谷断層、市町直下型地震のそれぞれについて想定を行い、加東市においては最も被害が大きいと思われる山崎断層についての対策を考える。

加東市の最大被害想定

- ・山崎断層…M7.5
- ・加東市での震度…7
- ・全壊…4271棟
- ・半壊…5860棟
- ・建物倒壊死亡…266人
- ・負傷者…779人
- ・避難者…9635人

また、情報伝達・加古川の内水対策・避難所運営・防災備蓄などについても見直しを行う。

【問】現状の防災計画では、避難者数を1350人としており、東日本大震災を受けて想定を厳しくしたためとは言え、8千人もの増加に対応できるのか。

【答】公的な施設だけではなく、民間のホテル等や、倒壊していない民家を一時的に避難所として協力いただくような体制も取りたい。

また、山崎断層等の地震の被害想定が比較的少ない西脇市等、近隣市の協力も得ながら避難者には対応していきたい。

【問】今回、東日本大震災では避難者が多く、避難所でもかなり狭いスペースとなっている。そのあたりについてはどのように考えるか。

【答】現在の避難所は一人当たり2㎡を想定しているが、国のほうで1㎡で計算しても良いということなので、そういった見直しもやむを得ないと考えている。

【問】今回の被害想定は、冬の早朝5時を想定しているが、日中に災害が起こった場合、今回の震災でも問題

になった学校からの避難の問題、またデイサービス等の事業所等の運営の問題もある。検討はされているか。

福知山市消防防災センター（視察）



福知山市消防防災センター

ることから、有意義な視察となった。

【答】学校について先生を対象とした防災教育及び避難誘導の研修等も行われている。福祉事業所についても対応を考えていく。

加東市も「介護マーク」の配布を検討したが、介護に特化する形ではなくさまざまなケースでも利用できる独自の「サポートマーク」として作成した。



サポートマーク

【問】加東市独自でマークを作ることに問題はないのか。

【答】県などに問い合わせ、特に問題ないということであった。

【問】誤解や偏見があることは理解できるが、「介護の必要性から男性が女性用トイレに入る」というようなことは、一般的に理解を得られているのか。

【答】介護者自らが入らない

までも、他の女性に協力を求める際には有効だと考える。指摘いただいた点については、普及啓発の際参考にしたい。

東条東小学校アフタースクール整備事業について



東条東アフタースクール 工事現場

順調に進捗しており、平成25年3月15日に完成予定。たとえ短い期間でも、3年生を新しい施設で預かれるよう3月の開設予定としている。

【問】新しい施設は何人ぐらい受け入れるのか。

【答】今回は定員を50人に拡張している。

【問】各アフタースクールの運営状況はどうか。

【答】基本的に問題なく運営できているが、利用児が多く元気な子が多い施設では、保育の改善に取り組んでいるところもある。

平成24年度
第2回

議会報告会を開催

平成24年度第2回加東市議会報告会を、11月3日(土)やしろ国際学習塾大会議室にて開催しました。参加された皆様から活発な質問、意見等をいただきましたこと、また、アンケートにご回答いただいた内容につきまして、今後の議員活動に充分反映してまいります。

本誌には主な内容のみを掲載しています。ご協力ありがとうございました。

議案説明に関する質疑応答

◆行財政改革

【問】臨時財政対策債が増額され借金が大幅に増えているが、職員の退職金に使われたのではないのか。

【答】職員の退職金には退職金手当組合に加入し掛け金を払い、そこから支払っており、借金をして退職金を払っているのではない。

【問】特別会計では借金を資本に入れ、企業会計ではみなし償却とされている。このような会計制度で病院や水道の借金は表に出てこないのか。

【答】現在でも金額は借入資本金として示されている。病院の起債も返しており減ってきている。公会計制度が変わり、平成26年度から負債の方に計上されることになっている。

【問】行財政改革に関する議会の取り組みはどうか。

【答】市当局も取り組んでいるが、議会の中でも色々な議論を行っており、チェッ

クや検証も行っている。

◆新庁舎建設

【問】前回の議会報告会で中央体育館は耐震構造ではないとの説明だったが、公共施設マネジメント白書では耐震構造となっているがどうしてそういうことが生じたか。

【答】議会報告会での答弁が間違っていた。

【問】耐震構造でないから中央体育館を取り壊すと判断されたのではないのか。

【答】総合的に検討した結果、今回の決定に至った。

【問】先にマネジメント白書を完成させてから取り壊しを決定すべきではなかったか。

【答】マネジメント白書は公共施設全体のあり方をまとめたものであり、新庁舎の建設位置は社中央体育館の耐震性というより敷地全体を検討した結果、最終決定したものである。



意見交換による質疑応答

【問】自主運行バス「米田ふれあい号」が4地区を対象に運行を開始して一日に6名ぐらいが利用している。

上久米、下久米、久米の3地区でも乗れるようにできないか。

【答】自主運行バスの件は議会としても議論していく。市民の意見として市当局にも伝える。

【問】加東市民病院の外来患者数と入院患者数はどのような状況か。売り上げが上がっているのは、患者の医療費の単価が増えているからではないか。

【答】外科医が3人退職した影響により外来患者数は247人の減。入院患者は外科部分で434人の減となっているが、他の診療科で増えたため結果的に50人の増になっている。

また、収益が向上した要因は、新院長になってから横の連携をしっかりと取り、外来部門と入院部門がチームを組んで収益の向上につなげていくという意識改革の成果ではないかとの報告を受けている。

【問】加東市において特に旧3町で実施した土地区画整理も含めて、現在開発ができていない区画数がいくらあるかは把握されていると思う。その中で売買できず土地区画整理組合が抱えて

いる土地や売買できても家が建っていない土地が多々ある。そういう中で新しい土地区画整理事業こそ事業仕分けをして、今後土地区画整理事業は当分の間、実施すべきではないと思うが議会はどうか考えているか。

【答】言われているのは保留地のことと思うが、ほとんど処分済みであると考ええる。また、南山の土地区画整理事業はUR(都市再生機構)の事業であり、市の事業ではない。土地区画整理事業自体は組合施行で行われている。

事業仕分けについてはご意見として承っております。

【問】厚利地区に架かっている橋は、県道小野藍本線と大きな高低差がある。行政と議会においてどのような対処をされて地域の活性化につなげようとするのか。

【答】東条社線大石橋は現道路面より1・4m高くなっている。大石橋取付部分の前後80mで盛り土をしてすりつける計画になっているが、現在沿道地権者と調整がされている。

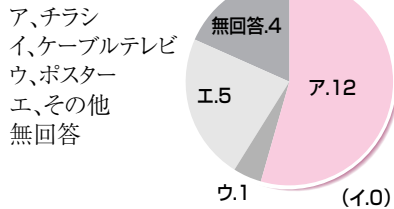
■ 議会報告会アンケート ■

I.開催状況

場 所	開催日	出 席 者 (市 内)	出 席 者 (市 外)	アンケート 回収数
やしろ国際学習塾	11月3日 19時から	27名	3名	22通

II.設問及び回答

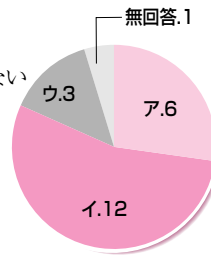
1.この報告会の開催を どのようにして知りましたか



2.報告会の内容について

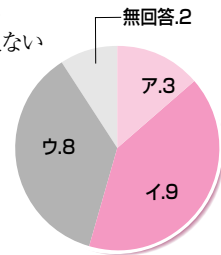
報告の内容

ア、わかりやすい
イ、どちらともいえない
ウ、わかりにくい
無回答



質問に対する答弁の内容

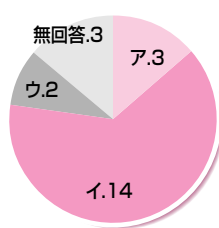
ア、わかりやすい
イ、どちらともいえない
ウ、わかりにくい
無回答



3.報告会の時間配分について

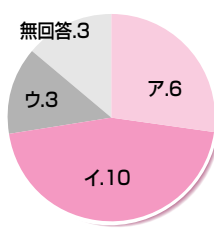
報告の時間

ア、長い
イ、丁度よい
ウ、短い
無回答



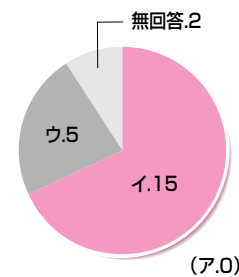
質疑の時間

ア、長い
イ、丁度よい
ウ、短い
無回答



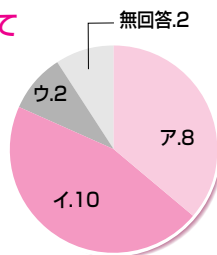
開催時間

ア、早い
イ、丁度よい
ウ、遅い
無回答



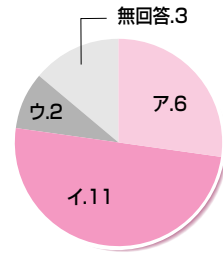
4.議会だよりの内容について

ア、わかりやすい
イ、どちらともいえない
ウ、わかりにくい
無回答



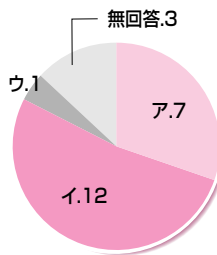
5.今回の報告会について

ア、評価できる
イ、どちらともいえない
ウ、評価できない
無回答



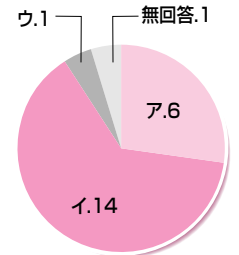
6.開催場所と開催回数 について

ア、中学校区 (3回)
イ、市内全域 (1回)
ウ、その他
無回答



7.ケーブルテレビでの 議会放映 (702ch) を ご覧になられていますか

ア、見ている
イ、見ていない
ウ、知らない
無回答



8.自由記述欄の主なご意見 (開催日当日にお寄せいただいたご意見のみをほぼ原文のまま記載しています)

- ◇わけのわからない質問ばかりで、議会報告会の「てい」をなしていない。やり方を考えたほうが良い。次回は欠席する。
- ◇司会者が答弁するのはいかがなものかと思う。誰が何を答弁するのか役割分担が必要ではないか。委員の交代があっても、前回の質問に対して継続して質問がある場合は、同じ人 (前担当者) の答弁が必要なのかなと思う。
- ◇市民の声をもっと聞いて市議会に反映してほしい。
- ◇住民監査請求につき、新庁舎建設につき出したところ、却下された (門前払いされた)。弁護士に相談したら「門前払いとはもってのほか」ということで裁判にかけたら訴状は受理された。「門前払い」のないよう議員の監査委員は配慮すべき。
- ◇質問は事前に提出してはどうか。
- ◇初回でもあり、運営上、進行上課題ない。
- ◇前年度東条で議会の報告会があった。市道の東条廻り線の管理の申し出をしたが何も出来ていない。
- ◇同じ人の質問が集中すぎる。司会者において打ち切る必要がある。
- ◇3地区集まっているのももっと時間をとるべき。会場は白熱電球なので場所をかえたほうがよい。
- ◇質問者の憤まんは理解できますが、回答に当たられる方は大変だ。職員に対する不満や市政に対する不満の受け皿を作っておく必要がある。
- ◇テーマが少し大きすぎるのではないか。大事な内容だけにして、建設的な意見が出る様にもう少し小さく、具体的にすることはどうか。



小・中学校の
土曜日授業について

石井 雅彦

問 平成20年に改訂された学習指導要領において、ゆとり教育が見直され、総授業数が大幅に増加したことから、一部の自治体で土曜日の授業が復活している。完全学校週5日制本来の目的が必ずしも浸透していないように思う。土曜日を従来の授業日に戻せば、平日の授業にゆとりを持たせることができ、幅のある授業ができるのではないかとと思う。市の考えを問う。

答 現時点では、県内には土曜授業を実施している市町はない。学校教育法施行規則が改正されていない状況の中で検討するとすれば、どれくらいの回数、一日の授業時間は何時間が妥当か、どのような内容を実施するのか、教職員の勤務時間の振り替えをどうするのか等を考える必要がある。

問 市としても今後検討の余地はあるか。

答 そのことも一つとして考えられることではあるかと思うが、やらされるということよりも当面は自ら学ぶということを大事にしたい。慎重に検討していかなければならないと思う。

その他の質問

□ 廃屋（空き家）の問題について

□ 加古川河川改修と福田橋・大門橋の改修・改築について



米の生産調整方針の
検討結果について

石井 正敏

問 加東市合併時には転作率が45%の集落があった。平成20年産分から地域内調整をした結果について問う。

答 例えば東条地域では、集落間の差は、平成20年産では31%だったが、24年産では19%となっている。

問 酒米を中心として生産力を高める検討は。加東市単独では困難だが早急に改善対策を問う。

答 加東市産山田錦のさらなるブランド化への取り組みを行い、生産農家の山田錦に対する価値観の醸成や栽培意識の向上を図るため、酒米生産者を母体とした加東酒米部会や、全農兵庫・兵庫県などが構成員となっている加東酒米振興会の活性化に向けて、関係機関が一体となり取り組みるように努力をする。

問 国道372号開通に伴う交通安全対策について、信号機の設定等を公安委員会に要望しているか。

答 セブンイレブン松尾店東側交差点・田中交差点については信号機設置要望を行っている。松尾から木梨間の通学路交差点については一旦停止表示・横断歩道等の設置を引き続き公安委員会に強く要望していく。



国道372号



育児・介護休業制度の
現況と普及啓発について

小川 忠市

問 介護のために仕事が続けられなくなる介護離職が大きな問題となっている。介護離職は、40歳代から50歳代層の大事な人材が流失し、企業や社会にとって大きな損失であり、今後超高齢化が進む中で介護離職の防止に向けた対策が必要と考える。厚生労働省が行った調査によれば介護休業制度は、周知不足や制度の使いにくさから取得率はわずか0・06%という状況である。

問 加東市としては育児・介護休業制度のさらなる確立と普及啓発を率先して推し進めるべきと考えるが見解を問う。

答 市としても育児や家族の介護を行う労働者等の福祉を増進していかなければならないと強く認識している。

育児・介護休業制度の取得率が著しく低いという現状から普及啓発は重要であると考え、窓口でのチラシ配布や広報等のこれまでの媒体に加え、「加東市オンラインかわら版情報システム」を活用し、市内の企業の協力を得ながらタイムリーな育児・介護休業制度等の普及啓発を図っていく。

その他の質問

□ 衆議院総選挙結果での加東市への影響の予想について





勤務成績優秀な嘱託職員、
アルバイト職員の社会人中途
採用枠での正職員採用について

小紫 泰良

問 加東市は、定員適正化計画を策定し定員管理の適正化を推進してきたが、計画を上回る退職者により、数値目標を大幅に超える削減を達成した反面、市民サービスを維持・充実させる観点からは、職種・部門によっては増員の必要が生じている。

その補充に、加東市に勤めている勤務成績優秀な嘱託職員、アルバイト職員の社会人中途採用枠での正職員採用を考えてはどうか。テストと少しの面接での採用と違い、長期間にわたって本当のその個人を見たうえで、勤務態度・勤務成績を考慮することにより、即戦力の人材を採用することができ、加東市民へのサービス向上になるのではないか。

答 職員採用試験は、受験者の能力の実証に基づいた採用を原則としている。勤務成績優秀な嘱託職員・アルバイト職員であっても自動的に正職員として採用することは、公平・平等の観点から考えていない。



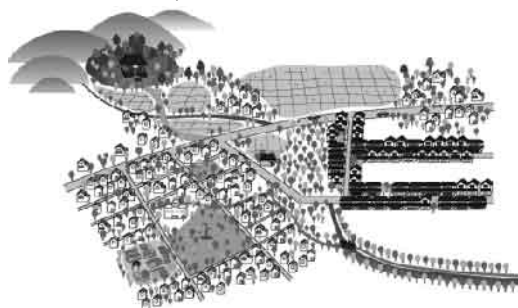
市街化区域に集中する
人口の不均衡などについて

安田 朗

問 現在の加東市は、合併から6年経った今も人口約4万人を維持できていることは大変喜ばしいことである。しかし、都市計画の線引きによってなされてきたまちづくりは、市街化区域に人口が集中しすぎるといふアンバランスな人口動態をさらに拡大させたのではないか。旧社町、滝野町の東播都市計画と東条都市計画の一本化を図り、バランスのよいまちづくりのデザインを考えるべきではないか。

また、特別指定区域制度の認知が低いと思うが、今後どう周知していくのか。

答 旧東条地域の東播都市計画への編入は、県と幾度となく折衝してきたが合意を得られない。市としてはそれぞれの都市計画の良いところ、特性を活かした都市計画、まちづくりに取り組んでいる。バランスのよい人口動態に取り組むのは難しいところではあるが、市街化調整区域の著しい人口減少を抑制するためにも、特別指定区域制度の活用を図り、定住の促進につなげたい。今後も、広報誌などで周知していく。



加東市民病院の
現況運営のあり方について

岸本眞知子

問 医師不足の中、看護師も含めて過重労働を余儀なくされていることに対し、今改めて受診する側の姿勢・心得を習得することでコンビニ受診などがなくなり医師の負担軽減につながるのではないか。経営者側と現場職員だけが抱える問題ではなく市民も含めて考えていく必要がある。経営者としての考えを問う。

答 全国各地で病院の維持存続について市民が主体となり、取り組みが行われている。近隣市においても「小児科を守る会」の活動や地域医療を守る条例が議員提案され条例化されるなど、市民と医療機関・行政が一体となって地域医療の再生に取り組まれている。住民が住民に対して働きかけたことに意義があり、住民一人ひとりが地域医療の当事者であるという意識を持つて行動していただくことが、地域医療を守るということにつながると考えている。

問 県立柏原病院の小児科を守る会の作成冊子「病院に行く、その前に」の活用は。

答 コンビニ受診抑制につながる内容の冊子作成に向けて、子育てグループ等と協議していきたい。



県立柏原病院小児科を守る会



加東市の成長戦略について

藤田 靖夫

問 加東市は、中国自動車道が東西に走り、二つのインターを有し、また国道175号と国道372号が交差する交通の要衝である。このことは加東市の特徴であり強みである。道路は人、物、金、幸せを運ぶが、何もしなければただの通過道路でしかない。この「交差点付近の活用を検討すること」を加東市の成長戦略の一つとして位置づけることが地域活性化につながると思うがどうか。

答 12月2日に国道372号バイパスが開通します。まず交通の要衝となり、利便性を発揮できる場所であると認識している。その中で、沿線あるいは交差点付近の開発をどのようにしていくのか、強い思いを持って進めて行きたいと考えており、県の方にも、いくつかの案を持って打診している。開発を誘導するためにいろいろな知恵を出しながら、活性化に向けて取り組んでいきたい。

また、地域経済活性化基本計画の活用を検討する庁内プロジェクトを立ち上げ、地域振興・産業振興につなげていけるように、その実現に向けて取り組んで行く。

その他の質問

□ふるさと納税について



全線開通した国道372号（田中地内）



南山地区にスクールバスを運行することについて

磯貝 邦夫

問 東条地域の南山地区にスクールバスを運行することについて問う。

答 スクールバスについては昭和29年に施行された、へき地教育振興法で通学支援のために導入された。導入の背景については、学校の統廃合や遠距離通学並びに児童生徒の安全対策・安全確保を目的としている。兵庫県においても16市町で導入されている。

通学距離の基準としては小学校では4 km以上、中学校では6 km以上とされているが、南山地区から東条東小学校への距離は3 km、東条中学校へは2.5 kmである。加東市においては光明寺地区から滝野東小学校へは4.3 km、黒石地区から東条東小学校へは4.5 km徒歩通学しているケースもあり、南山地区以外で多くの児童生徒が遠距離通学をしているのが現状である。

スクールバス・路線バスをはじめ安心安全な通学手段の確保に向け加東市全域での総合的な交通体系の整合性を図っていきたい。

その他の質問

□特別指定区域制度の拡大メニューについて



嬉野東地区水道整備事業の今後のスケジュールについて

長谷川 幹雄

問 水道公営化に向けて計画戸数の変更はあるのか。

答 将来人口の推計を行う場合、過去の実績に基づき推計することになるが、これによると嬉野東地区の将来の定住者数は現況を下回っているのではないかとこの見込みを持っている。

地元が切望されている給水区域を拡大し、国庫補助を受け、水道未普及地の解消と、水道公営化に向けて取り組む手法における最大対象戸数として、給水戸数の140戸プラス別荘戸数の30戸の合計170戸が妥当ではないかと考えている。

計画戸数については、市側としては、地元との協議によって決めていくというところをえ方をしている。



嬉野東地区



環境基本計画にかかる 取り組みと評価について

藤尾 潔

問 環境基本計画策定後、個別にさまざまな施策を推進してきたが、基本計画に定められている施策の評価はどうなのか。

答 この一年半、太陽光パネル設置補助、加東エコ隊の活動、エコドライブ教室等施策の推進に重きを置いてきたが、評価体制の構築の必要は感じており、進めていきたい。

問 公共施設・防犯灯等の蛍光管をLEDや新型蛍光管に置き換え節電に取り組む考えは。

答 省エネの観点からも必要性は感じているが、初期投資がネックである。提案いただいたリース方式も含め検討する。

防犯灯の整備について

問 まちづくりコンソーシアムの学生フェスタで、生徒たちからも意見が出ていた通学路の防犯灯整備について問う。

答 この学生フェスタでは、「こんな加東市に住んでみたいな」とのテーマでさまざまな前向きな提言をいただいたが、防犯灯の整備についても多く意見をいただいた。市内3中学校で危険箇所の聞き取りを行っており、必要箇所は整備していく。

その他の質問

□ 特定検診について
□ 事業仕分けについて



夕方の暗い通学路

議会日誌

《主なもの》

10月

2日 議会運営委員会
4日 議会広報特別委員会
9日 庁舎整備等検討 特別委員会
12日 産業建設常任委員会
15日 播磨内陸医務 事業組合議会
16日 議会広報特別委員会
16日 わかあゆ園 事務組合議会
17日 厚生常任委員会
先進地視察(福知山市)
22日 北はりま消防組合議会
23日 議会広報特別委員会
24日 議会報告会実行委員会

11月

3日 議会報告会
(やしろ国際学習塾)
5日 議会運営委員会
5日 全員協議会
8日 第44回臨時会
16日 産業建設常任委員会
20日 北播磨衛生事務組合議会
22日 議会運営委員会
22日 全員協議会
27日 議会報告会実行委員会
29日 第45回定例会(1日目)

12月

3日 北播磨清掃 事務組合議会
4日 総務文教常任委員会
4日 議会広報特別委員会
5日 産業建設常任委員会
6日 厚生常任委員会
6日 小野加東広域 事務組合議会
7日 総務文教常任委員会
11日 議会運営委員会
13日 第45回定例会(2日目)
19日 総務文教常任委員会
21日 第45回定例会(3日目)
21日 全員協議会
21日 議会運営委員会
26日 議会広報委員会



本会議・委員会の放送予定

コミュニティチャンネル(702ch)を利用して、完全版の録画放映をしています。ぜひご覧ください。なお、今回の議会だよりに記載されている内容については、以下の日程で放映される予定です。

日 時	内 容	
2月15日(金)9:00	12月定例会(第1日) 議案審議	再放送18:00
2月17日(日)9:00	12月定例会(第2日) 一般質問	
2月22日(金)9:00	12月定例会(第3日) 議案審議	再放送21:00
2月24日(日)9:00	総務文教常任委員会	再放送18:00
3月 1日(金)9:00	産業建設常任委員会・厚生常任委員会	再放送18:00

(注:緊急時・イベント等状況により変更になる場合があります)
一般質問(17日)の各議員の放映開始時間は、おおむね次のとおりです。

石井雅彦議員…9:00、石井正敏議員…9:40、小川忠市議員…10:10、小紫泰良議員…10:35、安田朗議員…11:05、岸本真知子議員…11:35、藤田靖夫議員…11:55、磯貝邦夫議員…12:55、長谷川幹雄議員…13:45、藤尾潔議員…14:10

※市議会ホームページでもインターネット録画配信をしていますので、あわせてご覧ください。

学校紹介

加東市立東条東小学校



平成25年1月1日現在の児童数

	男 子	女 子	合 計
1 学年	23人	19人	42人
2 学年	16人	15人	31人
3 学年	28人	15人	43人
4 学年	22人	15人	37人
5 学年	22人	16人	38人
6 学年	16人	20人	36人
合 計	127人	100人	227人

加東市内の各学校の取り組みや特色などを紹介します。今回は加東市立東条東小学校です。

本校は、明治9年に「第11番小学東条校」の名で開校されました。その後、

統合や改称を経て、昭和30年に「東条町立東条東小学校」、平成18年に「加東市立東条東小学校」と校名を変更し現在に至っています。

学校教育目標「ともに学び ともに育ち ともに

に生きる」のもと、保護者や地域の方の温かい支援の中で、かわり合うことの大切さを求めて、知・徳・体のバランスの取れた児童の育成をめざしています。

農民詩人と言われ、ふるさとの方言で、働き者の母や自分を育ててくれた土への限らない愛を語りかけた詩で独自の世界を築いた坂本遼は、本校の卒業生で、本校校歌の作詞者です。

また、学校横を流れて

議会の傍聴に お越しく下さい

加東市役所社庁舎3階に議場があります。

3月定例会の予定

3月 1日(金) 9時30分 議案審議
3月15日(金) 9時30分 一般質問
3月27日(水) 9時30分 議案審議

○12月定例会は延べ37人の傍聴がありました。

加東市議会 電話 0795-43-0385(直通) / FAX 0795-42-7960

ホームページ <http://www.city.kato.lg.jp> 電子メール gikai@city.kato.lg.jp

編集後記

この度、議会広報委員会の委員長に任命を受けました。編集委員一同、一年間皆様のおかげで、親しみやすい議会広報を目指し、取り組んでまいりました。よりよくお願いいたします。

本誌の記事にありますように、議会の構成も大きく変わりました。井上茂和新議長、丸山武彦新副議長のもと、気持ちも新たに議会活動にしっかりと取り組んでいく決意をしております。

平成25年末に新庁舎が完成予定で、現在建設工事が急ピッチで進んでおりますが、分庁方式から各部局を一箇所に統合することにより、一層の事務処理、連携等が行えるようになり、行財政改革、また市民サービスの向上につながることを期待するものであります。

「山よし! 技よし! 文化よし! 夢がきらめく★元気なまち加東」を合言葉に、議会として、皆様の期待に応えるべく取り組みを進めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(M・H)

議会広報委員会

委員長
副委員長
委員

長谷川 幹雄
藤原 文悟
志方 勉
山本 通廣
藤尾 邦夫
磯貝 潔
小紫 泰良
岸本真知子



発行 加東市議会
編集 議会広報委員会

発行日 平成25年2月1日
〒673-1493
兵庫県加東市社50番地